

常磐大学 人間科学部健康栄養学科 成績評価基準・評価指標（ルーブリック）

「ゼミナールⅠ」

評定	S	A	B	C	D
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点
GP	4	3	2	1	0

到達目標	評価項目	評価基準					評価基準
		授業内容の習熟を超えたレベルに達成している（S）	授業内容の習熟を達成している（A）	授業内容の習熟と到達目標の間にあるレベルを達成している（B）	到達目標を達成している（C）	到達目標を達成できていない（D）	
（1）各自の研究テーマに関連のある、良質な情報を収集することができる。	理解度・探索力	各自の研究テーマに関連のある質の高い適切な文献を十分に収集することができる。	各自の研究テーマに関連のある質の高い適切な文献をある程度収集することができる。	各自の研究テーマに関連のある文献を収集しているが、良質な情報がやや不足している。	各自の研究テーマに関連のある文献を収集しているが、良質な情報がかなり少ない。	各自の研究テーマに関連のある文献の収集ができていない。未提出である。	10%
（2）収集した情報をまとめることができる。	思考力	収集した情報を適切にまとめ、十分に推敲した資料を作成することができる。	収集した情報をある程度適切にまとめ資料を作成することができる。	収集した情報をまとめて資料を作成しているが、適切でない部分が複数みられる。	収集した情報をまとめて資料を作成しているが、適切でない部分が多く努力を要する。	収集した情報のまとめ（資料）が未提出である。未完成である。	50%
（3）プレゼンテーションを行い、自分の意見を提示することができる。	表現力	自身の意見や疑問を思慮深くかつ分かりやすく述べることができる。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を深く理解し、率先して常的に的確に発言・応答・反論ができる。	自身の意見や疑問を述べるができる。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を踏まえ、ある程度発言・応答ができる。	自身の意見や疑問を述べるができるが、内容がやや伝わりにくい。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を踏まえ、発言・応答ができるがややわかりにくい。	自身の意見や疑問を述べるができるが、内容が伝わりにくい。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を聴くことができるが受け答えができないことが多く努力を要する。	不参加または参加するにあたっての準備が著しく不十分である。	40%

常磐大学 人間科学部健康栄養学科 成績評価基準・評価指標（ルーブリック）

「ゼミナールⅡ」

評定	S	A	B	C	D
評点	100～90 点	89～80 点	79～70 点	69～60 点	59～0 点
GP	4	3	2	1	0

到達目標	評価項目	評価基準					評価基準
		授業内容の習熟を超えたレベルに達成している（S）	授業内容の習熟を達成している（A）	授業内容の習熟と到達目標の間にあるレベルを達成している（B）	到達目標を達成している（C）	到達目標を達成できていない（D）	
（1）各自の研究テーマに関連のある、良質な情報を収集することができる。	理解度・探索力	各自の研究テーマに関連のある質の高い適切な文献を十分に収集することができる。	各自の研究テーマに関連のある質の高い適切な文献をある程度収集することができる。	各自の研究テーマに関連のある文献を収集しているが、良質な情報がやや不足している。	各自の研究テーマに関連のある文献を収集しているが、良質な情報がかなり少ない。	各自の研究テーマに関連のある文献の収集ができていない。未提出である。	10%
（2）収集した情報をまとめることができる。	思考力	収集した情報を適切にまとめ、十分に推敲した資料を作成することができる。	収集した情報をある程度適切にまとめ資料を作成することができる。	収集した情報をまとめて資料を作成しているが、適切でない部分が複数みられる。	収集した情報をまとめて資料を作成しているが、適切でない部分が多く努力を要する。	収集した情報のまとめ（資料）が未提出である。未完成である。	50%
（3）プレゼンテーションを行い、自分の意見を提示することができる。	表現力	自身の意見や疑問を思慮深くかつ分かりやすく述べることができる。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を深く理解し、率先して常的に的確に発言・応答・反論ができる。	自身の意見や疑問を述べるができる。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を踏まえ、ある程度発言・応答ができる。	自身の意見や疑問を述べるができるが、内容がやや伝わりにくい。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を踏まえ、発言・応答ができるがややわかりにくい。	自身の意見や疑問を述べるができるが、内容が伝わりにくい。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を聴くことができるが受け答えができないことが多く努力を要する。	不参加 または参加するにあたっての準備が著しく不十分である。	40%

常磐大学 人間科学部健康栄養学科 成績評価基準・評価指標（ルーブリック）

「卒業研究Ⅰ」

評定	S	A	B	C	D
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点
GP	4	3	2	1	0

到達目標	評価項目	評価基準					評価基準
		授業内容の習熟を超えたレベルに達成している（S）	授業内容の習熟を達成している（A）	授業内容の習熟と到達目標の間にあるレベルを達成している（B）	到達目標を達成している（C）	到達目標を達成できていない（D）	
（1）収集した情報をまとめることができる。	探求力 分析力	収集した情報を適切に分析・整理をし、思慮深く丁寧にまとめることができる。	収集した情報のある程度適切に分析・整理をし、丁寧にまとめることができる。	収集した情報を分析・整理をし、まとめてはいるが丁寧さがやや欠けている。	収集した情報の分析・整理をし、まとめてはいるが、適切ではない部分が散見され努力を要する。	収集した情報の分析・整理してはいるが、未提出である。	10%
（2）プレゼンテーションを行い、自分の意見を提示することができる。	表現力	研究進捗会において、自身の意見や疑問を思慮深くかつ分かりやすく述べるができる。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を深く理解し、率先して常に的確に発言・応答・反論ができる。	研究進捗会において、自身の意見や疑問を述べるができる。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を踏まえ、ある程度発言・応答ができる。	研究進捗会において、自身の意見や疑問を述べるができるが、内容がやや伝わりにくい。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を踏まえ、発言・応答ができるがやや明確でない。	研究進捗会において、自身の意見や疑問を述べるができるが、内容が伝わりにくい。また、批判的吟味の質疑応答において、他者の意見や発表を聴くことができるが受け答えに詰まるが多く、発言・応答力の努力を要する。	不参加・成果物が未提出である。	20%
（3）卒業論文を書き上げることができる。	思考力	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などを適切に反映した卒業研究論文原案を作成することができる。適切な文献を十分に引用することができる。論文全体において修正箇所が少なく大よそ完成できている。	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などがある程度反映した卒業研究論文原案を作成することができる。適切な文献をある程度引用することができる。	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などを十分に活用しているとはいえないが卒業研究論文原案を作成することができる。文献を引用することができるが、適切な文献がやや不足している。	卒業研究論文原案を作成することができているが、授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などの活用ができていない部分が多い。文献を引用できているが、適切な文献が不足している。	卒業研究論文原案が未提出である。または未提出である。	70%

常磐大学 人間科学部健康栄養学科 成績評価基準・評価指標（ルーブリック）

「卒業研究Ⅱ」

評定	S	A	B	C	D
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点
GP	4	3	2	1	0

到達目標	評価項目	評価基準					評価基準
		授業内容の習熟を超えたレベルに達成している（S）	授業内容の習熟を達成している（A）	授業内容の習熟と到達目標の間にあるレベルを達成している（B）	到達目標を達成している（C）	到達目標を達成できていない（D）	
収集した情報をまとめることができる。	探求力 分析力	収集した情報を適切に分析・整理し、思慮深く丁寧にまとめることができる。	収集した情報のある程度適切に分析・整理し、丁寧にまとめることができる。	丁寧にやや欠けているが、収集した情報を分析・整理し、まとめることができる。	適切ではない部分が散見されるが、収集した情報の分析・整理をし、まとめることができる程度できている。	収集した情報の分析・整理をしていなく、未完成である。	10%
卒業研究発表や質疑応答の場面で、自分の意見を提示することができる。	表現力	卒業研究の内容を他者に非常に分かりやすく述べるができる。（スライド・ポスターの表現力も同様）  また、批判的吟味の質疑応答の場面においても、他者の意見や発表を踏まえ、率先して常に的確に発言・反論・応答ができる。	卒業研究の内容を他者に分かりやすく述べるができる。（スライド・ポスターの表現力も同様）  また、批判的吟味の質疑応答の場面においても、他者の意見や発表を踏まえ、ある程度発言・反論または応答ができる	内容がやや伝わりにくい（スライド・ポスターの表現力も同様）部分も見られるが卒業研究の内容を他者に述べるができるが、  また、批判的吟味の質疑応答の場面においてやや明確でない部分もあるが、他者の意見や発表を踏まえ、発言・受け答えをすることができる。	卒業研究の内容を他者に述べることができるが、わかりにくい。（スライド・ポスターの表現力も同様）  また、批判的吟味の質疑応答の場面においても、明確でない場面も見られるが他者の意見や発表を踏まえ、発言・受け答えをすることが概ねできる。	卒業研究発表に不参加である。成果物（スライド・ポスターを含む）が未提出である。	20%
卒業論文を書き上げることができる。	思考力	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などを適切に反映し、十分に推敲した卒業研究論文を完成することができる。適切な文献を十分に引用することができており、論文全体を通して内容や書式および倫理的視点も含め完成度が非常に高い。	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などをある程度反映した卒業研究論文を作成することができる。適切な文献を引用することができており、論文全体を通して内容や書式および倫理的視点も含め良好である。	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などを十分に活用しているとはいえないが卒業研究論文を作成することができる。適切な文献がやや不足しているものの文献を引用することができる。論文全体を通して内容や書式および倫理的視点も含めおおそ良好である。	授業や文献精読で学んだ研究の手法や論文の書き方などの活用ができていない部分が複数みられる。文献を引用することができるが、適切な文献が不足している。論文全体を通して内容や書式および倫理的視点も含め修正しきれていないが、概ね卒業研究論文を作成することはできている。	授業や文献精読で学んだ研究手法や用語などが活用されていなく卒業研究論文が未完成である。または、卒業研究論文が未提出である。	70%